

# 商 千葉商科大学同窓会

千葉商科大学同窓会ニューズレターは同窓会情報誌「きずな」のダイジェスト版であります。「きずな」本誌は年会費納入者に年3回、お届けし、大学の最新情報、同窓会の活動状況を皆様にお伝えしております。母校愛が蘇ってまいります。

お申込み・問い合わせは、同窓会事務室および Web サイトにて承っております。

☆ご意見、ご要望を

お聞かせください☆

[TEL&FAX]

047-371-2665

[E-mail]

salon@all-cuc.org

同窓会ニューズレターや「きずな」の紹介記事、イベント、連絡事項は同窓会Webサイトに掲載されています。

[同窓会 Web サイト]

<http://www.all-cuc.org/>

[Facebook ページ]

ID : cuc.kizuna

[発行者]

千葉商科大学同窓会  
広報・IT委員会

〒272-8512

千葉県市川市国府台 1-3-1



## 同窓会の基盤強化



千葉商科大学同窓会会長 勝田 啓示

同窓会の役割は多くの人を集め、お互いの交流を深め、人脈をつくり、同窓会自体の基盤を強化し、母校に貢献することだと考えます。現状は必ずしも基盤が強化されているとは言えません。

第47期は「如何に人を集め、維持会員を増やすか」を根柢におき同窓会の基盤強化を推進してまいりました。具体的には、1.本部・支部の連携、2.支部、同期会、支部傘下の瑞穂会、OB会の設立促進、3.大学とのコミュニケーションであります。

そんな中、九州にはじめて支部が設立され、女子会が発足し、昭和50年代の同期会がまたひとつ生まれ、平成年代卒の若手交流会も始まろうとしています。「きずな」の輪が広がりはじめています。

母校が90周年に向けて、社会科学系の実学教育の総合大学として躍進して行く中、同窓会は第48期も更に基盤の強化を推進してまいりたいと考えております。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

## 同窓会支部・同期会・各会結成情報

○宮崎県支部 設立（平成29年2月）

支部長 郷谷純一（昭和45年商学科卒）

○さくら会（女子会） 設立（平成29年7月）

会長 石田まさ子（短・昭和50年英文科卒、組織委員会）

○娯八会（昭和58年卒同期会） 設立（平成29年8月）

会長 宍倉明美（昭和58年商学科卒）

○鳳雛会（平成年代卒業生の会）平成29年11月5日設立予定

設立おめでとうございます。多くの人に参加し交流を深め、人脈をつくり、自己実現を図り、同窓会の基盤強化に繋がりますよう、ますますの発展を祈念いたします。



## 実学の伝統と歴史

### CUC90周年にむけて

躍進する母校に集い未来を語り合おう！

#### 【開催案内】

平成29年11月5日（日）

- 第48期定期総会（7号館地下1階 702教室）
- 懇親会（本館7階 大会議室）
- 懐かしき思い出工房（1号館1階／11月3日～11月5日）
- 体験コーナー（1号館1階／11月4日・5日）
- 即売会（本館前テント）

【参考】千葉商科大学瑞穂祭 日程：平成29年11月3日（金・祝）～5日（日）

# 同窓会本部からの報告

## ◇同窓会情報

### 1. 大学とのコミュニケーション

従来、支部定期総会には主として首都圏を中心に理事長、商経学部長、サービス創造学部長の諸先生にご出席をいただいていたが、平成29年開催の支部定期総会から更に学長、顧問、常務理事、法人事務局長、大学事務局長、法人事務局次長の諸先生にも分担してご出席をいただくことになった。支部会員だけで定期総会を開催していた支部には大学とのコミュニケーションが深まり、同窓会にとってもより一層大学との「きずな」が広がった。

### 2. 「卒業祝賀会開催」…大学・同窓会共催

3月21日、学位記授与式の後、大学・同窓会共催で1号館にて卒業祝賀会が開催された。同窓会は人員体制と役割に万全を期し、新卒業生の同窓会に対する関心を深めた。なお、保護者にもご子息の同窓会参加を呼び掛けた。

## ◇大学情報

### 1. 第8代学長 原科幸彦先生（政策情報学部長）就任（平成29年3月）

治道家の育成と学長プロジェクト…アカウンタブルな経済社会システム構築、CSR研究と普及啓発、安全・安心な都市・地域づくり、環境エネルギーの4つを提案され、本学をどう創り、社会にどう示していくかが狙いであると述べられた。

## ◇維持会費納入のお願い

同窓会は維持会費（年会費）によって運営されております。納入いただいた方々を対象に、「きずな」本誌を年3回お送りしております。同窓会の充実・発展のため、今後とも、維持会費（年会費）の納入にご協力賜りますようお願い申し上げます。（同窓会正副会長・財政委員会）

## ◇編集後記

本誌は同窓会情報誌「きずな」のダイジェスト版であり一部の情報の伝達にとどまっております。事業計画・決算報告・同窓会の活動状況・大学情報はすべて、本誌「きずな」に掲載網羅されております。是非ご覧いただきたく存じます。なお、きずな25号は10月下旬発刊予定です。定期総会でお待ちしております。（広報・IT委員会）

## 第48期事業計画に係わる基本方針

自平成29年10月1日 至平成30年9月30日

### 実学の伝統と歴史

母校を愛し、  
母校と共に。

#### I 基本目標

- 1 組織の基盤強化…維持会費納入促進
- 2 活力ある同窓会活動の推進  
…若手会員の活動と現役学生の接点作り
- 3 大学との連携強化

#### II 事業計画

- 活力ある同窓会活動の推進
- 1 組織の整備・改革及び運用の推進
  - 2 本部、支部の連携強化と支部活動の積極的推進
  - 3 支部・同期会・瑞穂会等結成の積極的推進

## 第47期収支計算見込

第47期 収支計算書

(決算見込書)

自平成28年10月1日 至平成29年9月30日

(単位：千円)

正会員収入	20
学生会員収入	16,620
華甲会費収入	250
維持会費収入	3,719
総会費収入	611
寄付金収入	160
広告料収入	0
受取利息収入	563
前年度繰越金	9,145
収入の部合計	31,088
定期総会等会議費	631
人件費	1,514
印刷費	2,648
通信費	3,509
消耗品費	50
賃借料	93
旅費交通費	2,397
振興助成費	2,104
支部長会助成費	200
団体活動助成費	330
事務電算委託費	187
学生会員記念品費	2,100
学生援助費	350
雑費	610
新会員歓迎費	500
同窓会基金へ繰入	0
備品購入費	188
次年度繰越金	13,677
支出の部合計	31,088